

## 平成 24 年度 9 月補正予算（第 3 号）における主な事業

**震災分** 22,220 百万円

### ○「安全」の確保（補正予算額 11,317 百万円）

#### ≪防災のまちづくり≫

- 〔新〕・放射線物質除去・低減技術実証事業費（10 百万円）〔総務部〕  
放射線物質除去・低減技術の有効性や県内への適応について実証実験を実施
- ・三陸高潮対策事業費（4,252 百万円）【補正後現計 5,475 百万円】〔県土整備部〕  
甲子川や織笠川など津波や高潮により被害が生ずるおそれがある河川の津波高潮対策工事を実施
- ・港湾整備事業特別会計繰出金（1,788 百万円）【補正後現計 6,079 百万円】〔県土整備部〕  
東日本大震災関係の災害復旧事業に係る港湾整備事業特別会計への繰出金

#### ≪交通ネットワーク≫

- ・地域連携道路整備事業費（1,492 百万円）【補正後現計 8,789 百万円】〔県土整備部〕  
災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、復興道路等の整備を実施
- ・三陸鉄道運営支援対策費（544 百万円）【補正後現計 744 百万円】〔政策地域部〕  
復旧工事に要する運転資金への貸付等により運営を支援

### ○「暮らし」の再建（補正予算額 2,166 百万円）

#### ≪生活再建≫

- ・被災者生活再建住宅支援関係事業  
被災者住宅再建支援事業費補助（82 百万円）【補正後現計 1,274 百万円】〔復興局〕  
被災者生活再建支援金加算支援金受給世帯に対し、自宅の再建に要する費用の一部を補助
- 災害復興住宅融資利子補給補助（126 百万円）【補正後現計 395 百万円】〔以下、県土整備部〕
- 生活再建住宅支援事業費補助（被災住宅補修支援事業費）（257 百万円）【補正後現計 1,431 百万円】
- 生活再建住宅支援事業費補助（被災宅地復旧支援事業費）（346 百万円）【補正後現計 996 百万円】
- 生活再建住宅支援事業費補助（災害復興住宅新築支援事業費）（86 百万円）【補正後現計 362 百万円】  
住宅の新築補修等を行う被災者へ補助する市町村へ間接補助

#### ≪保健医療・福祉≫

- 〔新〕・被災者一部負担金等特例措置支援事業  
障がい福祉サービス等利用者負担特例措置支援事業費補助（1 百万円）〔以下、保健福祉部〕
- 介護保険利用者負担特例措置支援事業費補助（3 百万円）
- 後期高齢者医療制度一部負担金特例措置支援事業費補助（33 百万円）
- 国民健康保険一部負担金特例措置支援事業費補助（60 百万円）  
平成 25 年 3 月 31 日まで、市町村等が引き続き一部負担金・利用料の免除措置を継続実施できるようにするため、免除に必要な経費の一部を補助
- 〔新〕・放射線健康影響調査費（3 百万円）〔保健福祉部〕  
昨年実施した尿中放射性物質サンプリング調査の対象者をさらに継続して調査
- 〔新〕・放射線健康相談等支援事業費補助（35 百万円）〔保健福祉部〕  
原発事故等の影響による住民の不安を解消するため、市町村が主体的に行うリスクコミュニケーション事業を支援
- 〔新〕・災害時地域医療支援教育センター施設整備費補助（457 百万円）〔保健福祉部〕  
災害教育、緊急時の医師派遣等の拠点として岩手医大に設置される「災害時地域医療支援教育センター」の施設整備に要する経費を補助

## ○「なりわい」の再生（補正予算額 7,971 百万円）

### ＜水産業・農林業＞

- ・ 漁業集落防災機能強化事業費補助（296 百万円）【補正後現計 6,970 百万円】〔農林水産部〕  
漁港の背後集落における防災機能の強化を図るため、地盤の嵩上げ等を実施
- ・ 漁港機能復旧事業費補助（1,293 百万円）【補正後現計 3,723 百万円】〔農林水産部〕  
災害復旧と連携して、十分な安全が確保されていない漁港施設の機能を復旧
- ・ 共同利用漁船等復旧支援対策事業費補助（675 百万円）【補正後現計 1,780 百万円】〔農林水産部〕  
被災した漁船や漁具等の復旧整備を支援
- ・ 水産業共同利用施設復旧支援事業費補助（1,042 百万円）【補正後現計 2,282 百万円】〔農林水産部〕  
漁業と流通・加工業の一体的な再生を図るため、水産業共同利用施設の修繕や機器整備等を支援
- ・ いわて食材販路回復・拡大推進事業費（50 百万円）【補正後現計 56 百万円】〔農林水産部〕  
原発事故等の影響により縮小した県産品の販路回復・拡大のため、安全安心な県産農林水産物のPRや商談会等を開催
- ・ 放射性物質被害畜産総合対策事業費（2,728 百万円）【補正後現計 6,499 百万円】〔農林水産部〕  
県産牛肉・牛乳の安全性を確保するため、①風評被害対策としての牧草地の除染、②牧草等の焼却処理に向けた集中保管施設の設備、③公共牧場の利用自粛に伴う掛増し経費等の支援、④廃用牛集中管理施設の追加整備等を実施
- ・ 原木しいたけ経営緊急支援事業費（286 百万円）【補正後現計 1,671 百万円】〔農林水産部〕  
放射性物質の影響を受けたほだ木や原木の処分、落葉層の除去によるほだ場の環境整備等を支援
- 〔新〕・ 放射性物質汚染農林業系副産物焼却処理等円滑化事業費（749 百万円）〔環境生活部〕  
放射性物質に汚染された農林業系副産物の焼却処理に必要な経費について市町村等を支援

### ＜商工業＞

- 〔新〕・ ものづくり復興人材育成事業費（22 百万円）〔商工労働観光部〕  
ものづくり産業の復旧復興を支える人材を育成するため、MOT実践研修会、生産技術高度化研修会、ものづくり未来塾を実施
- ・ 中小企業等復旧・復興支援事業費（8,707 百万円）【補正後現計 23,708 百万円】〔商工労働観光部〕  
被災した中小企業等が一体となって復旧・復興を行おうとする場合に施設・設備の復旧、整備に要する経費を補助

### ＜観光＞

- 〔新〕・ 北三陸観光復興推進事業費（16 百万円）〔商工労働観光部〕
- ・ 三陸観光復興支援事業費（5 百万円）【補正後現計 22 百万円】〔県北広域振興局〕  
NHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の放映を契機として、各種プロモーションの実施や受入態勢を強化

## ○その他（補正予算額 765 百万円）

- 〔新〕・ 復興ネットワークづくり推進費（39 百万円）〔復興局〕  
復興に向けた多様な主体の活動を共有する仕組みの構築や震災津波の記録を風化させないための情報発信により、復興の推進や支援参画の促進を図る

## 通常分 9,157 百万円

- ・ 河川等災害復旧事業費（2,695 百万円）【補正後現計 5,635 百万円】〔以下、県土整備部〕
- ・ 河川等災害復旧事業費（県単災）（171 百万円）【補正後現計 625 百万円〕  
凍上災、豪雨被害等に係る河川・道路等の災害復旧事業を実施
- ・ 道路維持修繕費（220 百万円）【補正後現計 3,700 百万円〕  
凍上災に係る災害復旧と一体となった道路舗装の補修等を実施